

無印良品
アクリル浄水器
取扱説明書

1. 安全上のご注意

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人への危害、財産への被害を未然に防止するため、表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。
また、いづれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、人が死亡または重傷などを負う可能性がある内容を示します。

注意 この表示は、人が傷害を負うまたは物的損害を負う可能性がある内容を示します。

この表示は、禁止内容を示します。

この表示は、必ず実行して頂く強制・指示内容を示します。

正しい取り付け、および正しく使用されなかった場合の製品の故障および事故に関して、当社は責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

製品に細かいキズや割れ等を見つけた場合は、ご使用をおやめください。
→破損の可能性があり、けがをする恐れがあります。

本体容器にフタとタンクがついていないときは、本体容器上部(白い部分)を持たないでください。
→変形・破損する恐れがあります。
※本体容器にフタとタンクがついていないときは、本体容器下部の透明部分の凹凸をお持ちください。

ご使用の際は、手がすり落とす危険がありますので、容器を手でしっかりと持ちください。

注意 その他の注意事項

硬水と硬水以外のご使用はおやめください。
硬水を軟水にしたり、軟水を硬水にすることはできません。
湧り・赤サビは除去できません。
井戸水・温泉水など異物を多く含む水にはご使用になれません。
カートリッジに異物、または白い粉がついている場合があります。
これは材質の活性炭やイオン交換体の粉末ですので、異常ではございません。ご使用時に水道水で洗い流してください。
本体容器の目盛りは目安です。

3-2 ご使用方法

①タンクに水道水を入れ、フタをします。
本体を安定した場所に置き、通します。

②タンク内の水が満ちたらご使用いただけます。

③浄水をすぐに使用しない場合は、冷蔵庫で保管してください。

④本体容器内の浄水を切った後、タンクに水を入れて通してください。
※水道水を入れすぎるとあふれることがあります。

表示のろ過流量(0.2L/分)は、カートリッジが十分に水に浸った状態において、JISの試験方法に従って計測した結果です。
新しいカートリッジの場合、表示のろ過流量になるのは、使用開始日から4日目(※)からになります。
通常は1L(タンク1杯分)あたり約5分程度で満ちますが、水質・水温・季節・地域などの使用状況により、ろ過の時間が長くなったり短くなったりする場合があります。
※1日3L(タンク3杯分)使用し、使用後に1L(タンク1杯分)の通した浄水を本体容器に入れたまま冷蔵庫で一晩(8時間以上)保管した場合は、ろ過流量が約1.1L(タンク容量約0.9L)になります。

4. 製品仕様

材質 本体容器・タンク/メタクリル樹脂
フタ/PP(ポリプロピレン)
カートリッジ/ABS樹脂、ポリプロピレン

寸法 98×178×277h(mm)
重量 約710g(満水時約1.810g)
※満水時は、浄水容器の水を入れた状態です。

ろ過能力 約1.1L(タンク容量約0.9L)
ろ過速度 約0.2L/min

耐熱温度 本体容器・タンク/80℃
フタ/PP/100℃
本体容器・タンク/20℃
フタ/PP/20℃

※表示は材質の耐熱・耐冷温度であり、製品としての耐熱・耐冷性を示すものではありません。
ろ過交換目安 1日3L使用の場合約2ヶ月

5. 浄水能力 (JIS S3201 試験結果)

遊離残留塩素 総ろ過流量200L(除去率80%)
総ろ過流量200L(除去率80%)
溶解性鉛 総ろ過流量200L(除去率80%)
2-MR(カドミウム) 総ろ過流量200L(除去率80%)
CAT(農薬) 総ろ過流量200L(除去率80%)
テトラクロロエチレン 総ろ過流量200L(除去率80%)
トリクロロエチレン 総ろ過流量200L(除去率80%)
1,1,1-トリクロロエタン 総ろ過流量200L(除去率80%)
クロロホルム 総ろ過流量200L(除去率80%)
プロモクロロメタン 総ろ過流量200L(除去率80%)
ジプロモクロロメタン 総ろ過流量200L(除去率80%)
プロモホルム 総ろ過流量200L(除去率80%)

警告 浄水を正しくお使いいただくために

① 日本水道水の水質基準に適合した水をご使用ください。
→浄水を通す恐れがあります。

注意 浄水を正しくお使いいただくために

① 浄水は消毒(殺菌)用の塩素が取り除かれた水ですので、雑菌が浄水や本体容器内部、注ぎ口等に付着・繁殖する恐れがあります。
下記の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

② 汚れた手やスポンジなどで触れないでください。
水道水以外のもの(ジュース、牛乳、アルコールなど)を通したり、保存しないでください。
→浄水性能劣化や雑菌が繁殖する恐れがあります。

③ 浄水は本体容器に入れたまま冷蔵庫に保管し、2.4時間以内にお使いください。

④ 室温で長時間放置しないでください。

⑤ カートリッジは「3-5 カートリッジの交換時期について」に従って交換してください。

⑥ 2日以上使わない場合、本体容器内の水をすべて捨て、冷蔵庫で保管してください。2週間以上使用を再開する場合は「3-1 ご使用時の準備」に従ってご使用ください。

⑦ 2週間以上使わなかった場合、古いカートリッジを捨てて「3-1 ご使用時の準備」に従って洗浄し、新しいカートリッジに交換してください。
→一度通した浄水を長時間放置すると、浄水性能劣化や雑菌が繁殖する恐れがあります。

2. 各部品の確認

ご使用いただく前に各部品が揃っているかご確認ください。
万一、不備や部品の破損がありました場合は、すぐにお買い上げ店もしくは良品計画お客様室へお申し付けください。

フラップ付フタ 1個
カートリッジ 1個
交換目安シール 1枚

各部のなまえ

フタ
フラップ
タンク
カートリッジ
本体容器

3-3 交換目安シールのご使用方法

①小シールを台紙からはがし、小シールの開始線の先端がカートリッジの使用開始時期になるように、大シールの目盛りの上に合わせて貼ります。

②大シールを台紙からはがし、浄水容器の見える位置に貼ります。

③交換線が指す時期がきたら、新しいカートリッジに交換し、シールをはがしてください。

④別売りの交換カートリッジには、交換目安シールが同梱されていますので、①②の作業を行ってください。

数字は月を
表示しています

交換目安シール

大シール

小シール

開始線

交換線

6. こんなときには

こんなとき	確認しましょう	こうしましょう
浄水が濁る	使い始めに2回通しましたか?	①-1 ご使用時の準備に従ってご使用ください。
臭いが残る	カートリッジの交換時期が過ぎましたか?	カートリッジを交換してください。
	古いカートリッジがタンクの接続部から水が漏れていませんか?	カートリッジを締め直してください。
浄水のろ過時間が長い(※)	新しいカートリッジが有りますか?	新しいカートリッジの場合、表示のろ過流量(0.2L/分)になるまで、使用開始日から4日後になります。 ②-2 ご使用方法を参照してください。
	古いカートリッジが有りますか?	目詰まりしている可能性があります。 新しいカートリッジに交換してください。
浄水の臭い、味が気になる	カートリッジの交換時期が過ぎましたか?	カートリッジを交換してください。
	カートリッジが割れていませんか?	②-7 お手入れ方法に従って洗浄してください。
	本体容器・タンク・フタが汚れていませんか?	洗浄してください。

※ろ過流量 0.2L/min(=1L/5min)以下段階を表記しております。
この値よりも早くろ過される場合は浄水性能に問題ございませんので安心してご使用ください。

注意 ご使用方法、取扱いについて

① 35℃以上の温水を通さないでください。
→活性炭の機能が低下し、吸着した臭いなどが浄水に出てくる恐れがあります。

② 各部品を50℃以上の温水につけないでください。
→変形・変色・破損・浄水性能劣化の恐れがあります。

③ ご使用前およびカートリッジ交換時は、「3-1 ご使用時の準備」に必ず従ってください。
→浄水性能が劣化します。

④ 本体容器内の水を飲みきってから、タンクに水を入れて通してください。
→水道水を入りすぎるとあふれることがあります。

⑤ 高温になる器具(ストーブや電子レンジ)や火気の近くで使わないでください。
→変形・変色・破損する恐れがあります。

⑥ 浄水を養魚用などに使用しないでください。
→残留塩素の除去が不十分となり、魚が死ぬ恐れがあります。

⑦ 濡れた手で持ち運びしないでください。
→すべって落とす恐れがあります。

3. ご使用方法

3-1 ご使用時の準備

① 本体容器・タンク・フタを洗浄します。
食器用中性洗剤をつけた清潔なスポンジをお使いください。
その後、よくすすいでください。
※カートリッジは洗剤で洗わないでください。

② 本体容器に約250ml(底部から約3cm)の水道水を入れてください。
※本体容器底面の印(一層下の目盛り)を目安にしてください。

約3cm(250ml)

約3cm(250ml)

③ タンクを本体容器にセットします。
カートリッジをタンク底面の穴に止まるところまで差し込みフタをします。
そのままカートリッジを水道水に約10分浸したら、容器本体内の水道水を捨てます。

約10分後

3-4 カートリッジの交換方法

①ご使用済みのカートリッジの上部を持ち、上へ引っ張りタンクから外します。

②新しいカートリッジを袋から取り出し、「3-1 ご使用時の準備」の作業に従って取り付けます。

カートリッジ交換の際は、別売りのアクリル浄水器用交換カートリッジをお使いください。

3-5 カートリッジの交換時期について

交換時期の目安は使用水量・水質・水温・季節・地域などの使用状況により異なります。
※通常性能で使いたいのために、1日3L(タンク3杯分)使用した場合、2ヶ月が交換目安(約200L)です。

次の場合はカートリッジを交換してください。
・浄水に塩素(カルキ臭)が残るようになった。
・2週間以上使用しなかった。

ご使用済みのカートリッジや本体は、可燃性廃棄物(プラスチック)ですが、廃棄方法に詳しくは、お住まいの地域の条例・ルールに従った方法で分別廃棄願います。

7. 交換用部品のご案内・お問い合わせ先

部品(カートリッジ含む)の保有期間は、本体の製造打ち切り後、最長5年です。

本商品についてご不明の点がございましたら、下記お客様室へお問い合わせください。

株式会社良品計画 www.muji.net
お客様室電話 0120-14-6404
平日 10:00~21:00
土・日・祝 10:00~18:00
〒170-8424 東京都豊島区西池袋4-26-3

① 本製品は密閉容器ではありません。製品を倒した状態でのご使用はおやめください。

② 凍結させないでください。
冷蔵庫(フリーザー)やチルド室など氷点下になる場所に置かないでください。
→破損・浄水性能劣化の恐れがあります。

③ 高温になる場所(直射日光の強い場所や車中など)に放置・保管しないでください。
→変形・変色・破損・浄水性能劣化の恐れがあります。

④ 食器乾燥機・食器洗い機での洗浄・乾燥はしないでください。
→変形・変色・破損・浄水性能劣化の恐れがあります。

⑤ 本体容器・タンク・フタはこまめに洗浄してください。
→清潔に保つために清潔なスポンジと食器用中性洗剤で洗い、よくすすいでください。
※本体の劣化・水質悪化の原因になります。

⑥ クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、シンナー・ベンジン・アルコール・灯油などは使わないでください。
→キズ・変色の原因となります。

⑦ 分解しないでください。
→分解すると商品が正常に使用できません。
小さな部品を乳幼児が誤飲する恐れがあります。

⑧ 本製品が破損した場合は、すぐにご使用を中止し、破損部に手を触れないでください。
→けがをする恐れがあります。

④ 本体容器内の水道水を捨て、タンクにあふれない程度に水道水を入れます。カートリッジとタンクの接続部から水が漏れる場合は、カートリッジを締め直してください。

⑤ タンク内の水道水が空になったら、本体容器にたまった浄水を捨てます。

⑥ ④、⑤の作業をあと1回繰り返します。(計2回)

活性炭やイオン交換体の粉末が本体容器内部についている場合は、洗い流してからご使用ください。

フタの脱着について

フタを取り付ける際は、フタ前後の凸部を本体容器にしっかりとめ込んでください。
しっかりとめ込まない状態で使用すると、水を注ぐ際にフタ・タンクが外れ破損やけがをする恐れがあります。

前側凸部

後側凸部

フタを外す際は、前側凸部(下図A部)を上へ押し上げて外してください。

A部

3-6 保管方法

①2日以上使わない場合
本体容器内の水をすべて捨て、カートリッジをつけたまま冷蔵庫で保管してください。
次回使用を再開する際は、「3-1 ご使用時の準備」に従ってご使用ください。

②2週間以上使わなかった場合
古いカートリッジを捨てて、「3-1 ご使用時の準備」に従って洗浄し、新しいカートリッジに交換してください。

3-7 お手入れ方法

衛生性を保つために、下記のお手入れ方法に従って本体容器・タンク・フタはこまめに洗浄してください。
少なくともカートリッジ交換時には洗浄してください。

・食器用中性洗剤を使い、清潔なスポンジで洗浄してください。

・クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、シンナーなどの薬品、クワシなど固いもののお手入れはしないでください。

・洗剤はよくすすいで落とすしてください。

・食器乾燥機・食器洗い機での洗浄・乾燥はしないでください。

・アルコール系除菌剤は使用しないでください。

・汚れがひどいときは、漂白剤を薄めたお湯(50℃以下)に漬けてください。

③ 本体容器・タンク・フタはこまめに洗浄してください。
→清潔に保つために清潔なスポンジと食器用中性洗剤で洗い、よくすすいでください。
※本体の劣化・水質悪化の原因になります。

④ クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、シンナー・ベンジン・アルコール・灯油などは使わないでください。
→キズ・変色の原因となります。

⑤ 分解しないでください。
→分解すると商品が正常に使用できません。
小さな部品を乳幼児が誤飲する恐れがあります。

⑥ 本製品が破損した場合は、すぐにご使用を中止し、破損部に手を触れないでください。
→けがをする恐れがあります。